

機能一覧

共通仕様

機能	内容
エラー履歴機能	エンジニアリングツールから本ユニットの内部に保持されているエラー履歴を読み出せる機能です
単体テスト機能	本ユニットのハードウェアに異常がないかをチェックする機能です

CC-Link IE TSNの機能

機能	内容
エラー通知機能	CC-Linkで発生したエラーをCC-Link IE TSNのマスタ局に通知可能
CC-Link IE TSN診断	エンジニアリングツールにより本ユニットの状態を確認することが可能 また、異常発生時は原因と処置方法をエンジニアリングツールで確認可能
パラメータ自動設定機能	本ユニットがネットワークに参入または復列したとき、マスタ局経由でパラメータを自動設定する
対応命令	REMTO、REMTOD、REMTOIP、REMTODIP、REMFR、REMFRD、REMFRIP、REMFRDIP
SLMPによる交信	SLMPを使用して、本ユニットのリモートバッファメモリへのアクセスとリモート操作を行う機能

CC-Linkの機能

機能		内容	
サイクリック 伝送	他局との交信	RX、RYによる交信	本ユニットと他局間で、ビット単位の入出力データを交信
		RWr、RWwによる交信	本ユニットと他局間で、ワード単位の入出力データを交信
	リンクリフレッシュ	本ユニットでTSNのデータとCC-Linkのデータをリフレッシュする	
	サイクリックデータのデータ保証	読出し/書き込みデータが新しいデータと古いデータに分離されないようにする	
	データリンク異常局からの入力データ設定	データリンクが異常となった局からの入力データのクリア/保持を選択	
	TSNネットワーク 停止時の出力データ設定	TSNネットワーク 停止時、リモート出力 (RY) をリフレッシュ保持/0クリア選択	
	TSNネットワーク 停止時のデータリンク設定	TSNネットワーク 停止時、データリンクの停止/続行を選択	
	データリンクの停止と再開	デバッグ時などのデータリンク停止/再開選択	
	リモートI/O局の点数設定	リフレッシュ点数を8点/16点/32点選択可能	
RAS	子局切離し機能	子局で異常発生時、異常発生局のみを切り離し正常な局のみでデータリンクを継続	
	自動復列機能	データリンク異常により解列した子局が正常になったときに、自動的に復列・データリンク再開	
診断	回線テスト	子局とデータリンクできる状態であるかを確認可能	
	CC-Link診断	CC-Linkシステムの状態を確認	
	ハードウェアテスト	本ユニットの内部のハードウェアをチェック可能	
その他	予約局機能	未接続の子局を予約局に設定し異常局と認識させない機能	
	エラー無効局設定機能	子局データリンク異常時、異常局として検出させない機能	
	一時エラー無効局設定機能	子局データリンク異常時、異常局として一時的に検出させない機能	
	接続機器の自動検出機能	"機器一覧"の自動取得を行う機能	